



桜色夕闇電車

*Attention R18 for adult only

Dark battery presents

Dark battery



黒電池

2015 myouga presents

放課後、部活が
休みの日・・・

数日前に先輩に
教えてもらった
店に行こうと、

買出し行った
新しい店で、試しに
買って来たんだ、
桜も行ってみるか？

ああ、それ
バイト先の

このスパイス
初めて見ました

少し距離のある
場所でしたが、
電車に乗りました

ムリしちゃったか...



まだ電車に乗ったばかりでしたが、夕方で乗客も増え、

AA

AA

to
en

そんな時、

わたしは早くも人酔いしてしまいました

時間がとても長く感じて・・・

えッ、ヤツ!

ズツ

ムフ

痴漢

!?

予想もして
いなかった

出来事に、私は
戸惑いました

だ、だめっ、

知られたく無い
モノが……

わたしの下着
の中には……

ムフ

ムフ

ムフ

ダメっ、ダメ

今朝からずっと
わたしのナカに
入っていた…モノ

お爺様の言いつけ
で着けていました

それを…
知らない人に
知られてしまった



お願い…っ

ほうっっておいてッ



わたしは、
早く立ち去って
くれるように

胸の内で、願うこと
しか出来ません
でした…



ヤッめ

でも、わたし
が黙っているの
を見てとると、

フッ

その人は、
昼間から挿入して
いてヌルヌルに
なったソレをつかん
で弄り始めました

動かしちゃあ
あ

すっかりとろけて
火照ったナカを
何度もかき回され

や...あッ

フッ

んうっ

フッ

一日中、耐えて
た感覚が爆発し
そうになるのを

イッちやうっ

こらえるのに
必死でした...

終わった...





フム

オモチャと違う、

ひゃあ

あーう

柔らかくて、暖かいモノ
が押し当てられて、
思わず、大きな声が出そ
うになりました



はわたしの頭の中
立つていてのしめて
やっとの状態でした

ちゅちゅ

んっ

熱くて、硬い……っ

こすったら
だめえ……

男の人の、おちんちん
は、わたしのぬるぬる
で敏感になった所を
執拗にこすり上げます

音っ、はい塗れて
音ッ、聞こえちゃう

わたしッ……

こんな濡れちゃ
ついで……

ほ……

ほ……

差し出されるまま、
その人の指を咥え
私ので、汚れた所
を舐め取りました

ちゃっ

イヤらしい
味……ッ

男の人の指で急に
口の奥までふさがれ
同時に熱くて鋭い
感覚が……

アソコは何度も
痙攣して、私は耐え
切れずにイッて
しまいました

知らない人の……

入れられちゃったッ……



日中刺激を受けていた
わたしの膣は、挿入され
た男の人のモノで満たされ

どうしよう、
止まらない……ッ

そ、そのままッ、

シッ
へたは

ナマ気持ちいい？
もっと
動いてくらん？

自分でも何を
言っているのかた
わかりませんでした

キュウツと
……キュウして

ただ、ずっと
押さえつけて
いた感覚を、

わたしの意志とは
関係なく、脈打って
止まりません

恥ずかしい姿
で惚けてる
わたし……

開放したくて、
男の人の手を握り
いやらしく腰を
合わせました



おちんちんが
腔を押し広げて
くるカンカク...

キモチいい

すっく

はっ

はっ

すっく、シマって

びん

びん

わたし、またッ、

イツちやう

はっ

ぶっ

硬いのが、
いっぱいナカを
突き上げて

私と男の人の
つながつている
所から激しい
水音がします

せ
な
か
に

中に出しちゃっよ...

くださ...

腰を引き寄せられ
出し入れされるモノ
が大きく脈打つのが
わかりました

いっ



大きく突き入れられ
お腹にじんわりと
熱いモノが伝わって
きて

ああ♡

おまんこっ、
イッてるツツ

いッって...

わたしのアソコは
とくとくと癒寧して
その度に粘つく精液
を脚にはわせました

アソコ

ねエ、

せーえき...

いっぱい
出てる...

気付くと、
目的の駅を
過ぎていました

あ...
過ぎちゃった...

エッ

これからどうしよっか？

オレの連れもさ

可愛いキミと
したいみたいなんだけど
なア...



わたしは、
男の人達に
言われるまま

人気のない暗がり
にフラフラと
ついていきました

ココでいっぱい
可愛い声聞かせてよ

いくら騒いだって
大丈夫だからさ

いまさら帰るって
いつても帰さないからね

服脱いじゃおうか？

知らない人と
唇を合わせること
にはあまり抵抗を
感じませんでした

それよりも、粘膜
の触れ合う感覚
が気持ち良くて

肌に触られる
だけで、電流が
走ったように身体が
反応します

やっぱ、おっぱい
大きいなア

いっほ

あ

びゅん

あー

びゅん

あーん

あーん



どんな目で見られても仕方ありません

んん、そうなの？
じゃあ、好きでやってんだ？

違い、ますっ
違う、んです

誰か飼いまさんが居るのかなア？

まア、どっちでもいいけど、オレ達はハメられれば

間桐家の言い方でしていた姿は他人にはとてもおかしく見えたことでしょう

好奇の目で見える男の人達……

「おア、こんなモノ着ちゃって……」



どうやって考えてもらおうか
考えてたのに

このコ見かけたとき、

しかし、
わからんなー

ツ、根元
一気にいけるっ

そそ、あーんして

オレもこんなペット欲しいわー

おちんちんの、
男の人の味が口一杯
に広がって、吸って
も吸っても止まりません

桜、ちゃんか

桜ちゃん
じゃあ、
フェエラしながら
入れてみよつから

キン
オレら、もう
キンキンなんだよね

ハイハイ
ああ、コレ、

おッ、おしりつ

言われた通り
硬くそそり起った
モノの上に
腰を下ろして
ゆっくりソレを
飲み込みました

エロいコだなア
すっこいヤル気じゃん

大事に啜え込んだの、
返してあげなくちゃ

もう、グチャグチャ
になっ
わたしのアソコ、



乱暴に、お尻
におちんちん
が突き入れられ

アッ

こりこりッ
いい...

前の方に根元まで
入つても何度も
何度も何度も
どねどねしたおもちゃ

わたしのHな穴は、
それらに全部ふさがれて
やらしい音を立てながら
飲み込んでいきました

全部入っちゃ
ツ

桜ちゃん、
マンコ最高...ツ

オモチヤと2つのおちんちんが競うようにナカでこすれ、割り込んできて何度も意識が飛びそうになりました

一気に突っ込んだらスゲーなツツ

わたしはアソコを犯されてる感覚に酔い、夢中でおちんちんを啜えました

ナカ、めちやくちやく吸われる...っ

あッ

アッ

あッ

あッ

あッ

そこ、ぺろぺろしたら...っ

これっ、

やば...イキそ...

いいのツ...

啜えてッ、
啜えて...

あ...ピクって



